

大阪労連青年部第33回定期大会

11月4日(木) 19:00 国労大阪会館大会議室

2022年春闘討論集会

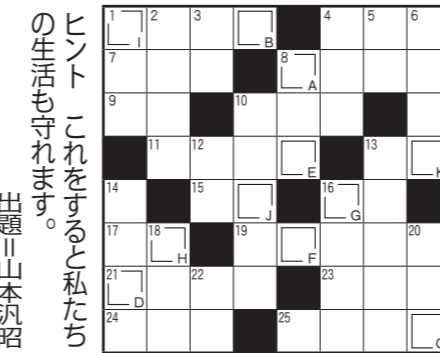
11月27日(土) 10:00 国労大阪会館

あ
ん
な
い

一部10円 組合員の購読料は組合費に含まれています 1993年6月22日第三種郵便物認可

ろーれん クロスワードパズル

【とき方】二重カッコをアルファベット順に並びかえてください。あらわれた言葉・成句・詩歌が答えです。一部の文字は濁点に読み替えてください。



ヒント これをすると私たちの生活も守れます。
出題 山本汎昭

ハガキまたはE-mailで〒・住所・氏名・組合名を必ず明記してください。
〈宛先〉 〒530-0034 大阪市北区錦町2-2 国労会館1F 大阪労連機関紙係
E-Mail: kikanshi@osaka-rouren.gr.jp
〈締切〉 11月25日(木)
(発表は12月号)
正解者の中から抽選で10人に図書カードを贈ります

- ### タテのカギ
- 1 1つから出た
 - 2 ある宗教・宗派の創始者
 - 3 ますこい、ふえること。減
 - 4 元素記号はZn
 - 5 軌をくにする
 - 6 学校。バス、ミッシン
 - 7 借地料に同じ。払
 - 8 スミ目アシクネス
 - 9 三科の動物
 - 10 借地料に同じ。払
 - 11 現代。ダンス
 - 12 野球で走者が塁間を走る
 - 13 甘いを吸う
 - 14 金が差し引くこと。扶養
 - 15 地下鉄道の略
 - 16 鳴咽。何と読む?
 - 17 物事を進める方針、てびき
 - 18 6月ごろ降り続く長雨。入り
 - 19 病や傷が治ること。完
 - 20 その件は今後のに
 - 21 サナギがして成虫になる
 - 22 金額等を差し引くこと。減
 - 23 地下鉄道の略
 - 24 鳴咽。何と読む?
 - 25 物事を進める方針、てびき
 - 26 6月ごろ降り続く長雨。入り
 - 27 病や傷が治ること。完
 - 28 水を得た魚のよう
 - 29 婚礼の時、花嫁がかぶる頭飾り
 - 30 噴流。エンジン、气流
 - 31 物事に関すること
 - 32 夜の間にのびる露
 - 33 定員に足りないこと。出

ヨコのカギ

7月号の答えは、「サイチンオオハビキアゲ (最良大幅引き上げ)」でした。応募数はハガキ12通、メール77通、合計89通でした。次の10人の方に図書カードを贈ります。

当選者(敬称略)
古家和彦(貝塚市職労)、
香西資子(府職労)、
佐々木功(全労働大阪基
準支部)、林貞久(泉佐
野市教組)、村川總治
(大障教)、
野瀬美紀子
(大私教)、
笠置明星(坂
井印刷所労
組)、坂野幸
江(福保労)、
牧野光洋(国
労大阪)、青
田敏広(年金
者組合吹田支
部)

好クリーン



©2021映画「老後の資金がありません！」製作委員会

「老後の資金がありません！」
「護られなかった者たちへ」

後藤篤子(天海祐希)。
あこがれのブランドパッ
グも我慢して、夫の給料
と彼女がパートで稼いだ
お金をやり繰りし、コッ
コツと老後の資金を貯め
てきました。しかし、親
の葬式、子どもの派手
婿、夫の失職、セレバ姑
との同居など、家族
の金難に振り回されま
す。「老後資金が200
0万円必要」とも言われ
ている中、老後の難問
を、生きていく上で、ど
んな備えが必要なのかを
コミカルに描いていま
す。でも老後の心配をし
ない社会が必要です。他
の出演は、松重豊、草
光。10月30日より全国
ロードショー。



©2021映画「護られなかった者たちへ」製作委員会

「護られなかった者たちへ」
「あすこい！」受賞作家
・中山七里の小説を映画
化。物語の舞台は、東日
本大震災から9年後の宮
城県。全身を縛られたま
ま放置され、餓死させら
れるという凄惨な連続殺
人事件が発生し、捜査線
上に浮かび上がったのは、
出所したばかりの利
根泰久(佐藤健)。刑事
の宮藤誠一郎(阿部寛)
は利根を追い詰めます
が、決定的な確証がつか
めないまま、第三の事件
が起きようとしていまし
た。利根の過去を通じて
事件に隠された、切なく
も衝撃の真実が明らか
になっていく。他の出演
は、清原果耶、倍賞美津
子、吉岡秀隆、林遣都。観
終わってあと、題名の意
味を深く感じさせられま
す。10月1日より公開中。
今回も二本の作品を紹
介しましたが、共通する
のは自己
責任論で
す。貧困
な社会保
障制度を
抜本的に
変える時
です。

いのちを守るくらしを支える 政治に変える

私たちの
力で



保育現場におけるコロナ感染危機 緊急記者会見 (9月9日)



いのちを守る緊急行動が府内各地で行われた (9月24日・松原)



いのちを守る政治に変えよう 国と大阪府は医療・介護・保健所を充実させてください (10月4日・淀屋橋)

左上：保育現場におけるコロナ感染危機で自治労連などが緊急記者会見 (9月9日)
中央：いのちを守る緊急行動が府内各地で行われた (9月24日・松原)
右下：いのちを守る政治変えようで行われた国会開会日行動 (10月4日・淀屋橋)

コロナ禍で、日本社会の抱えている様々な問題が可視化されました。
真つ先に、非正規雇用で働く人たちが仕事を奪われました。まともな補償もなく、自粛を押しつけられ、中小企業、個人事業主、文化・芸術関係者が追い詰められました。憲法がないがしろにされ、公的部門の縮小が、医療や保健所の機能を後退させ、医療崩壊が現実のものとなりました。これらは、自公政権と補完勢力の維新の会がすすめてきた、弱肉強食と自己責任押し付けの新自由主義の政治がもたらした人災にほかなりません。
一方、格差と貧困は放置され、大企業や富裕層は、「規制緩和」や優遇税制で護られ、利益をのばし、資産を増やしています。
総選挙は要求実現のチャンスです。投票に行つて、新自由主義の政治を終わらせ、いのちとくらしを何よりも大切に、憲法がいかなされる政治に変えていきたいと思います。

2022年度個人賠償責任共済募集中!! 最高1億円補償(示談交渉付き)

2022年1月1日開始の個人賠償責任共済の、新規・継続更新の募集を始めています。まだ加入されていない組合員は、ぜひ加入をお勧めします。掛金は年額2,000円で、家族全員(同一生計)の安心が保障されます。この個人賠償責任共済は、加入者が偶発的な事故で他人にケガを負わせたり、他人の持ち物を壊したりした場合、相手への損害賠償が発生した場合に、1億円を限度に共済金が支払われる救済制度です。治療費はもちろん、ケガをした相手方への休業補償や慰謝料も支払われます。通勤・通学の自転車事故も保障対象です(但し、業務中の事故は対象外になります)。また、他人から借りたり、預かった物(レンタル品含む)「受託品」が給付対象となりました(一部給付対象外もあり)。近年、事故による賠償が高額になっています。思いもよらない被害事故。組合に未加入の方にもこれを機に組合加入と併せて加入を呼びかけてください。詳細については、職場の組合員の共済担当の方、地域共済会にお問い合わせください。今年は11月26日(金)メ切。当会事務局必着です。